

**施策分野** 子育て

**基本方向** ①保育サービスの充実と子どもの居場所づくり

**目指す姿**

保育サービスを充実させることや、子どもの居場所をつくることにより、誰もが安心して子育てができる環境となっている。

**【指標】**

- ①放課後児童クラブの18時以降の開設の割合(平成18年度60%)について、平成20年度までに80%以上を目指します。
- ②放課後児童クラブの休日(土曜日)の実施割合(平成18年度26%)について、平成20年度までに50%以上を目指します。
- ③病児・病後児保育の実施箇所数について、平成21年度までに12か所(県次世代育成支援地域行動計画の目標値)にすることを旨します。
- ④休日保育の実施保育所数について、平成21年度までに36か所(県次世代育成支援地域行動計画の目標値)にすることを旨します。
- ⑤一時保育の実施保育所数について、平成21年度までに139か所(県次世代育成支援地域行動計画の目標値)にすることを旨します。
- ⑥地域子育て支援センター設置数について、平成21年度までに55か所(県次世代育成支援地域行動計画の目標値)にすることを旨します。
- ⑦放課後子ども教室が実施される校区の割合について、平成21年度までに100%を目指します。
- ⑧放課後子ども教室に関わる大人の数について、平成21年度までに45,000人にすることを旨します。

### (1) 平成19年度における主な取組と成果

～平成19年度の目標～

- ・放課後児童クラブの18時以降の開設の割合を70%以上にします。
- ・放課後児童クラブの休日(土曜日)の実施割合を35%以上にします。
- ・病児・病後児保育の実施箇所数を8か所にします。
- ・休日保育の実施保育所数を28か所にします。
- ・一時保育の実施保育所数を125か所にします。
- ・地域子育て支援センター設置数を43か所にします。
- ・放課後子ども教室が実施される校区の割合を67%以上にします。
- ・放課後子ども教室に関わる大人の数を30,000人以上にします。

結果は

- 65%になりました。
- 28%になりました。
- 5か所になりました。
- 19か所になりました。
- 118か所になりました。
- 34か所になりました。
- 66%になりました。
- 78,345人になりました。

～19年度の主な取組とその成果～

＜放課後児童クラブの開設時間延長及び土曜開設の割合を増やすために＞

- 放課後児童クラブの開設時間延長及び土曜開設について、取組が遅れている市町の問題点（戦略）を整理したうえで、市町の首長へ個別に実施を要請しました。
- 県教育委員会と連携して、住民ニーズに応じた放課後児童クラブの運営ができるよう、市町の教育長に学校の施設開放の協力を依頼しました。
- こうした取組の結果、H20年度からは、佐賀市及び唐津市において、開設時間延長や土曜開設を実施することになりました。

＜病児・病後児保育や休日保育等の実施箇所を増やすために＞

- 病児・病後児保育や休日保育等については、市町との実施に向けた協議を行いました。目標を下回りました。

＜放課後子ども教室が実施される校区の割合を増やすために＞

- 児童の体験活動の重要性及び全児童を対象とする放課後対策事業の必要性について市町教育委員会の理解を求め、放課後子ども教室の開設促進及び体制整備に取り組みました。
- こうした取組の結果、18市町で108教室が設置され、実施校区は174校区のうち115校区となり、目標を下回りましたが、放課後子ども教室に関わる大人の数については、目標の2.6倍となりました。

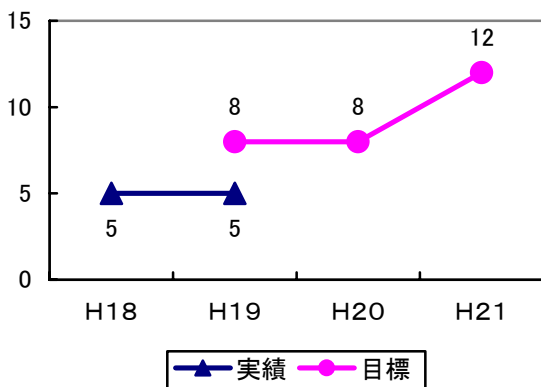
【指標の達成状況】

- ①放課後児童クラブの18時以降開設の割合
- ②放課後児童クラブの土曜日の実施割合

⇒ “充”点項目(第4章)で評価

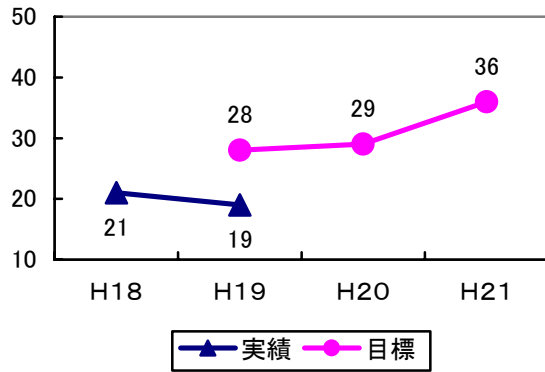
<http://www.pref.saga.lg.jp/web/var/rev0/0014/6022/01-1.houkago.pdf>

③病児・病後児保育の実施箇所数(箇所)



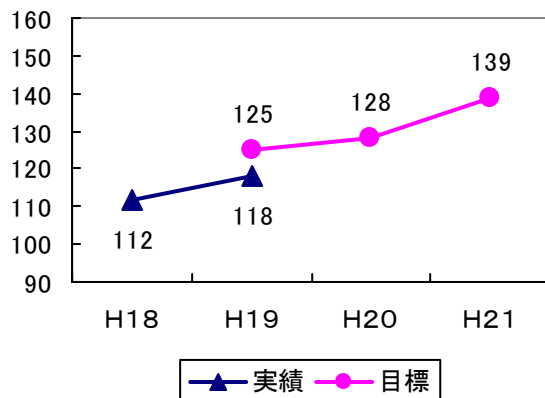
市町との実施に向けた協議を行いました。目標を下回りました。

④休日保育の実施保育所数(箇所)



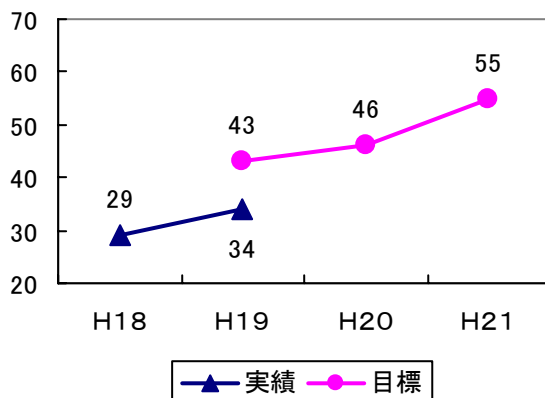
保育所における人員配置や予算の確保等の問題により、目標を下回りました。

⑤一時保育の実施保育所数(箇所)



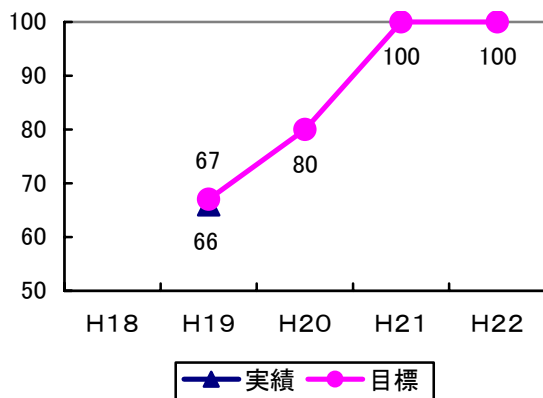
保育所における人員配置や予算の確保等の問題により、目標を下回りました。

⑥地域子育て支援センター設置数(箇所)



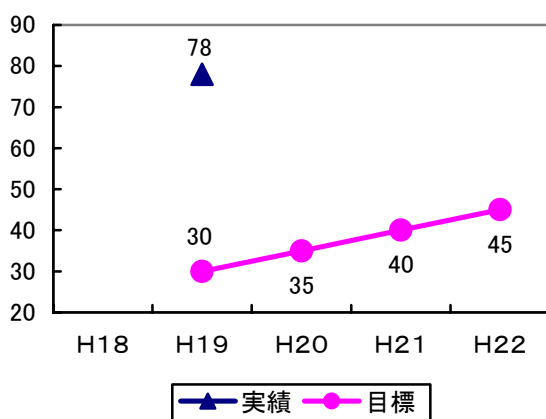
市町との実施に向けた協議を行いましたでしたが、目標を下回りました。

⑦放課後子ども教室が実施される校区の割合(%)



開設促進体制の整備に取り組みましたが、目標を下回りました。

⑧放課後子ども教室に関わる大人の数(千人)



放課後子ども教室に関わる大人の数については、目標の2.6倍となり、目標を達成しました。

(その他取組の参考になるもの)

「佐賀県の子育て応援情報」ホームページ

[http://www.pref.saga.lg.jp/at-contents/ikuji\\_kyoiku/kosodate/ouen/](http://www.pref.saga.lg.jp/at-contents/ikuji_kyoiku/kosodate/ouen/)

## (2) 課題・問題点

～19年度を振り返って、目標を達成する上で、課題や問題となっている事項～

＜放課後児童クラブの開設時間延長及び土曜開設の割合を増やすために＞

- 放課後児童クラブの開設時間延長や土曜開設については、指導員の人件費予算増の問題や、実施場所の施設管理者との調整等の問題により、取組が遅れている市町があります。

＜病児・病後児保育や休日保育等の実施箇所を増やすために＞

- 病児・病後児保育や休日保育等については、実施施設における人員配置や予算の確保等の問題により、取組が遅れている市町があります。

＜放課後子ども教室が実施される校区の割合を増やすために＞

- 放課後子ども教室については、実施地に偏りがあり、子どもたちが体験活動に参加することが難しい市町があります。
- 放課後子ども教室以外にも、地域の大人の協力により、子どもたちの体験活動への取組がありますが、活動状況を充分把握できませんでした。

## (3) 平成20年度の具体的取組と工夫

～課題を踏まえた上での20年度の取組と、目標達成のため、新たに工夫した点～

＜放課後児童クラブの開設時間延長及び土曜開設の割合を増やすために＞

- 放課後児童クラブについては、既往支援策（放課後子どもプラン推進事業費補助金など）を実施して支援します。
- 学校施設開放について、市町の教育委員会へ協力を要請します。

＜病児・病後児保育や休日保育等の実施箇所を増やすために＞

- 病児・病後児保育については、H20年度には県内5医療圏域の全てで実施できるよう、市町との調整を進めます。
- 休日保育や一時保育等については、保育ニーズに応じた実施施設数を確保するため、保育対策等促進事業（補助金）の充実を図ります。

＜放課後子ども教室が実施される校区の割合を増やすために＞

- 子どもたちの健やかな成長のために、地域の大人との交流や体験活動が重要であることの理解を広げ、更に教室の開設を促進していくために支援を行います。
- 放課後子ども教室だけでなく、地域の自主的な取組も視野に入れ、子どもたちの体験活動推進への支援を行います。

【担当課：こども課、次世代育成支援室、社会教育・文化財課】